

鈴木紀子さん



石たたみの道、石づくりの家

は緑を追つていました。広大な大地に広がる自然と調和のとれたまち並みは、脳裏に焼き付くほどに素晴らしい風景でした。その景色の裏には、人々のさまざまな努力が隠されていることを知り、驚くばかりでした。

そして、さらに私の心を一転させたのはスイスでした。この国では、赤や黄色に染まった木々がまちを囲むように生い茂る

そこで、何故こんなに自然が保てるのだろうと疑問に思いま

景觀を保つ努力

しているので、外には洗濯物もテナ也没有。駐車場も地下です。また、ルツエルンは三百人の園芸師が毎日働いています。税金は高いですが、その分行政のサービスは充実しているそうです。

るとも思われますが、この国のまちの風景は平和そのものに見えました。年をとっても手をつけないで歩く夫婦、だれもが美しい笑顔、生きていることが楽しくてしようがないという様子。新津も小さいまちです。市民一人ひとりがもう少し美意識を

持つて生活すれば、自然と美しいまちになると思います。フランワーロードのコスモスは、夏かららずつと私たちを楽しませてくれました。新津が日本のスイスと呼ばれる日も遠くはないと思っています。

のキャッチボール
ソーワです
株式会社 ソーワ
(旧社名 八重電商)
本店 〒234-8121

自然を守るため
多くの規制

あふれでおり、道路に面した窓には美しい花が目を楽しませ、視野に收まり切れないほどの牧草地には牛が群がっていました。

日本はどうでしょうか。母を大切にしようとスローガンなどあげれば、行政は小さな努力をなすり重ねようとして、すぐに桂

-お買物、ご用命は市内で-

電化製品で まごころのキャッチボール

東芝・松下
日立・ソニー
ビクター・シャープ
パイオニア
みんなOK

アフターを大切にする作

ソーワです

株式会社 ソーワ
(旧社名 八重電通事)

本町2 ☎ 24-3131

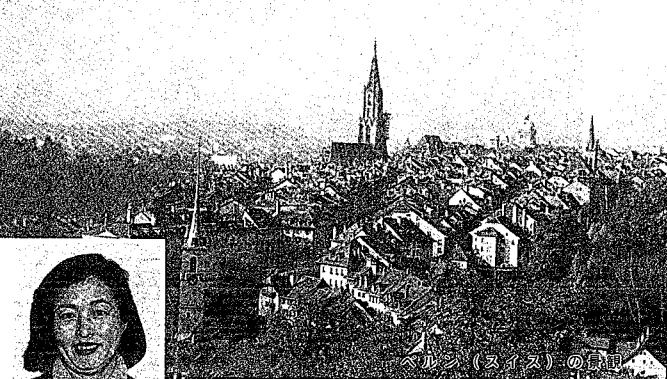
新津を日本のスイスに

鈴木倫子（本町4

今年度も市民の海外派遣研修が実施されました。今回の研修地はスイス、ハンガリー、オーストリアで、十月十八日から二十四日の七日間の日程で行われました。研修のテーマは「自然との共生」で、公募の市民八人が参加しました。

市民海外派遣研修報告

自然との共生を求めて



鈴木倫子さん

憧れていたスイスから帰り、また、初めての海外のせいもあり、つてすべてが珍しく新鮮でした。仲間は、スイスにはひととかなづらぬ思いを持つ人ばかりで、本当に楽しい研修でした。そのうえ、この研修では、私たちだけの専用バスで移動というめぐらされた環境で、思う存分研修することができました。

スイスでのガイドさんは、年代がちようど私と同じぐらいで、とても魅力的な女性でした。彼女が、なぜかスイスへ来たことが、とても興味深いのです。

です。そして女の子が生まれ、その子は今医学生で五か国語を話すそうです。一人の女性の人生を決めてしまったほど魅惑的な国スイス。それは一体どんな国なのでしょうか。

ベルンで泊まったホテルに感動しました。百年前に建てられたこのホテルは、そのとき家具を磨き込んでインテリアとして使用しており、食器や食卓も正統的でした。それも観光客に再現されたものではなく、生きているのです。手本のものの中で古いものが、これらのことから、勤勉さを認識して、古い物を大切にし、保存しているということが分かります。

買物、公用金は市内で